

(第 38 号)

The School Health (No. 38)

昭和 35 年 12 月 24 日 発行

(隔月 1 回 1 日 発行)

発行 日本学校保健会

栗山 重信

東京都港区西久保

明舟町 10 3785

電 話 (50) 9974

振替口座東京 98761

印刷所 伊東進歩堂

東京都文京区東青柳町 30

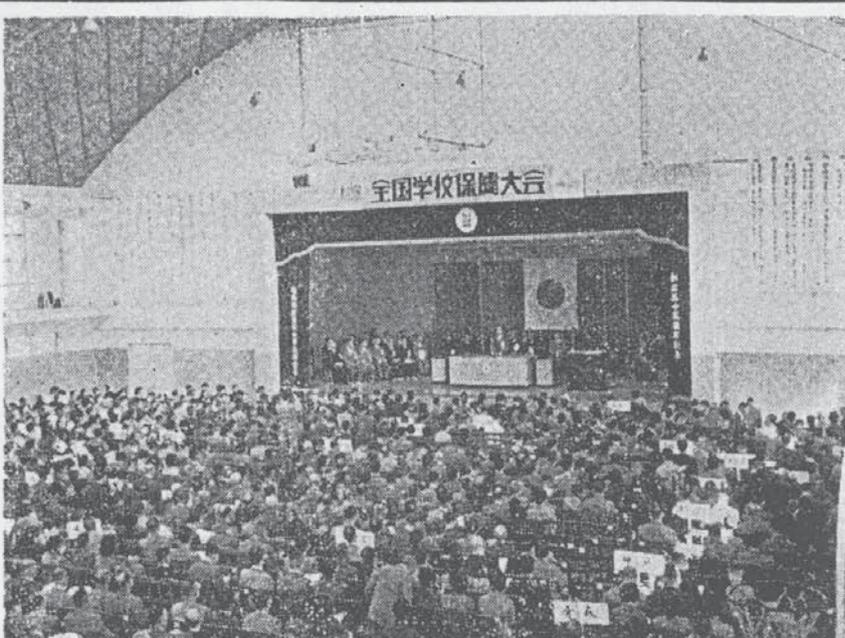
頒価 1 部 15 円 (送料共)

# 学校保健

財団法人 日本学校保健会 会報

教育の目的は、人格の完成と、社会生活の準備にある。そのためには、身体的、精神的、社会的、経済的の四つの側面から、総合的に育てなければならない。そのためには、家庭、学校、社会の三者が協力して、教育の機会を十分に与え、その成長を促さなければならない。このためには、学校保健の充実が不可欠である。学校保健は、児童の健康を維持し、その成長を促すための重要な役割を担っている。本誌は、学校保健の現状と課題を明らかにし、その向上を図るための情報を提供する。また、学校保健の推進に貢献する方々の活動を紹介し、その功績を称える。本誌は、学校保健関係者の必読の書である。

◇学校保健の華・大会ひらく◇  
第十回全国学校保健大会は、去る十月十五日から二日間、文部省、福島県教育委員会、石城地区市町村教育委員会、日本学校保健会、福島県学校保健協会、石城地区学校保健協会の共同主催の下に、全国より約二七〇〇名の空前の学校保健関係者が参加して、福島県平市の県立磐城女子高等学校を全体協議会場とし、分科会、懇親会場等十一会場で盛大に開催された。(写真は開会式)



第10回 全国学校保健大会特集号

この大会の特色を見る

- 1 本大会は、福島県庁所在地を離れて、人口七万余の一小都市の平市に開催され、千葉県大会と共に地方小都市開催の試金石の大会であった。
- 2 本大会の特異な開催に鑑み、地元大会関係者、特に地区内小・中・高校長が大会事務局各部長、副部長として陣頭指揮に当り、相互協力して諸準備を整えた。
- 3 本大会の協力態勢を整えるため地元では、県指定の研究校を設け資料の提供と大会当日の視察校を分担し、又県内小、中、高校保健優秀校に対しては、展示会の掲示資料として諸研究を提出し、本大会への関心を高めると共に、全県下挙げて大会に参画するようにした。特に、福島県小学校長会は昭和三十五年度研究主題に「学校保健教育」を掲げ、研究録を発刊して大会の力強いバック・ボーンを形成した。
- 4 本会場には、学校自体を当て、学校の実態と生徒の生活指導の実際を赤裸々に紹介して参加者の御批判を請うことにした。
- 5 新分野の「精神衛生」を大きく一分科会として設定し、学校精神衛生の開拓に新生面をひらいた。分科会に初めて児童生徒の研究発表を挿入し、児童生徒の目からみた保健意識と体験を通しての実践を公表することによって、分科会にざん新たな雰囲気醸成した。
- 7 また新しく各分科会総会に、保健指導のベテランに指導講演を委嘱し、各分科会テーマの整理と方向づけの指導を仰いだ。
- 8 分科会運営面の円滑を計るため分科会班毎に「司会者補助」を設け、全国よりの司会者、副司会者の相互連絡に、また報告資料の迅速な取りまとめに協力せしめた。
- 9 精神衛生の一分科会の設定とタイアップして、一年余の歳月をかけて、石城地区内児童生徒三万余名を対象とし、経費六十三万円を投じて、田中式精神健康度診断検査表を用いて、データーを集録、児童生徒の生活指導の一助に資すると共に、精神衛生と密接不離にある安全教育の地区研究とを併せて収録した「安全教育と精神衛生」を編集、広く会員諸氏に配布した。
- 10 本大会場に「大会相談所」を設け、全国よりの参加者のあらゆる相談に応じた。
- 11 本大会に特に PTA の参加が目立った。これは保健の地域社会への進展、浸透の表れとして将来 PTA の一分科会の新設を示唆するものといえよう。

◇大会の日程  
大会前日の十四日には、全体運営委員会、分科会運営委員会、日本学校保健会評議員会が開かれ、大会第一日の十五日には、開会式、表彰式、全体協議会に引き続き、分科協議会が行われた。

翌十六日には、分科協議会、特別講演等あり、午後の全体協議会では十七項目に亘る決議要望事項がきめられ、大会を滞りなく終了した。なお十六日閉会後から翌日にかけて吾妻スカイライン観光並びに教育視察が行われた。

## 38号 目次

- 大会特集
- ◇この大会の特色を見る
  - ◇開会式・表彰式
  - ◇全体協議会(議題)
  - ◇学校保健振興に関する陳情
  - ◇大会決議事項に関する要望書
- 第一分科会——第八分科会
- ◇職域大会・部会・総会
  - ◇本会副理事藍綬褒章受章
  - ◇鳥山数衛氏急逝
  - ◇学校保健講習会

# 学校保健・学校安全 の充実強化へ!



## 第九回 全国学校保健大会 (詳報)

医療費・安全会予算の国庫補助増額を……  
 学校保健専門職員の待遇改善・適正配置を……  
 学校保健活動円滑化のための諸法令改正を……  
 精神衛生分野開拓の強力施策の実行を……  
 表彰範囲拡大、学校医等の手当確保を……

### 開 会 式

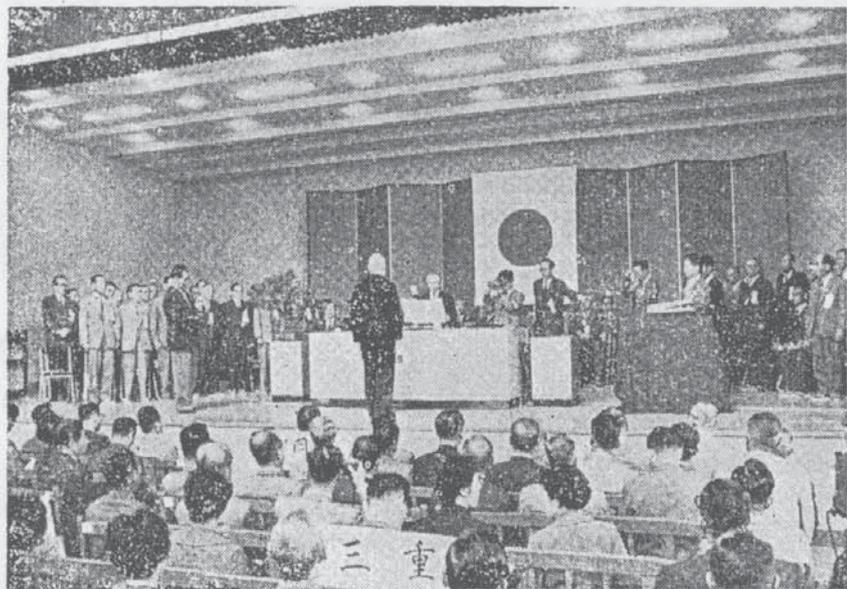
開会式は十五日九時から、平城趾に新装成つた磐城女子高校体育館で挙行された。会場は超満員。

佐藤大会委員長の開会宣言に次いで、大会会長栗山重信氏(日本学校保健会長)から、一昨年の学校保健法制定につづいて昨年学校安全会法が公布されるに至つたことは、文部当局の努力は勿論であるが、保健関係者の熱意と全国保健大会の成果であると思ふ。しかし、これを学校教育の中に研究として肉として生かすためにはより一層の研究と経験が必要である。各位の御協力により所期の成果を挙げ、全国二千万の学童及び国民全体の幸福に寄与されんことをお願いする。

と力強い激励の辞があり、続いて文部大臣代理大坪文部政務次官から、この大会が昭和二十六年以来学校保健の振興に多大の役割を果たしてきたが、健康と安全は人間の基本的な欲求であり学校教育の目標でもあるので、法の円滑な運営と生きた成果をおさめるため更に研究と努力を重ねられたい。学校保健に尽力されている学校医、学校歯科医、学校薬剤師の方々に深甚の感謝を捧げると共に、今後の御協力を仰ぎたい。

との挨拶があり、引き続き芳賀福島県教育委員長の挨拶、福島県知事代理、石城地区市町村協議会長諸橋平市長、武見日本医師会会長、河村日本歯科医師会会長、高野日本薬剤師会々長の祝辞があつて、盛大裡に終了した。

### 表 彰 式



開会式に続いて昭和三十五年度学校保健表彰式が行なわれ、学校長(六氏)、保健主事(六氏)、学校医(一九氏)、学校歯科医(一二氏)、学校薬剤師(三氏)、養護教諭(四氏)の五〇名と、学校保健委員会の三団体が、栄えある文部大臣表彰を受けた。(被表彰者の氏名、功績は前号に詳報)

開式の辞に次いで渋谷文部省体育局長保健課長より審査報告があり、続いて表彰状が授与され、文部大臣(代理大坪次官)より、

長年にわたり学校保健に尽力され優れた成果をおさめられた。従来の御努力に感謝、お礼を申し上げると共に今後とも学校保健の振興充実のため御努力をお願いいたします。

と祝辞を述べられこれに対し、受賞者を代表して福島県会津若松市大戸小学校医小川要三氏より

表彰を受けたことは身に余る光栄である。学校保健の重要性にかんがみ、為すべきことをしたに過ぎないので多少とも貢献ありとすれば、

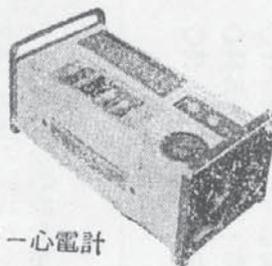
## 心臓の健康管理に!

### フクダTR心電計



トランジスター心電計

CARDIART CENTURY  
MODEL DR-IT



●お問合せは担当者記入ください

フクダ医療電機株式会社 東京都台東区池ノ端七軒町7 (821) 6576~7

# 全 体 協 議 会

◇全体協議会の議題として提案された事項は、協議討論のうえ、満場一致可決し、それらを全部、陳情ならびに請願事項として決議された。

◇各分科会ではそれぞれ協議、研究討議の結果を全体協議会に報告したが、本大会では特別委員会を開かず、すべて要望事項として関係当局に要望書を提出することに議決した。

◇協議、決議の内容は、陣情(請願)書、要望書に詳述されている。

## 全体協議会議題

- 1、「学校保健、学校安全の充実強化のため医療費、安全会予算等国庫補助金の増額を要望するの件」。
- (1) 准保護児童生徒に對する医療費補助を要保護児童生徒と同様になるように要望する。
- (2) 要保護、准要保護児童生徒の医療費について、国庫補助額の増額ならびに実施手続の簡素化を要望する。
- (3) 日本学校安全会支部関係予算の増額を要望する。
- (4) へき地、離島学校保健管理費補助金を増額するよう要望する。
- (5) 学校環境衛生の維持改善及び児童生徒の保健管理等に要する費用の国庫補助及び増額を要望する。
- (6) 保健の施設、設備に要する経費に對し、国庫補助の制度を設けることを要望する。
- 2、学校保健専門職員の待遇の改善と適正配置を要望するの件。

- (1) 学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師の待遇改善のため、適切な報酬を支給することを要望する。
- (2) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師の待遇改善ならびに眼科、耳鼻科等の専門校医の設置に關し、国の積極的措置を要望する。
- (3) 養護教諭の定数基準を別枠として養護教諭を確保することを要望する。
- (4) 保健主事を定員外として配置することを要望する。
- (5) 栄養士を学校給食実施校に必置するよう要望する。
- (6) 養護教諭必置の実現を期するため、学校教育法第百三条を撤廃すると共に、これが国立の養成機関を速やかに設置するよう要望する。

- 3、学校保健活動の円滑な運営に必要な法令の改正を要望するの件
- (1) 教員養成課程において学校保健安全を必修にするよう要望する。
- (2) 学校環境衛生検査基準の即時制定を要望する。
- (3) 文部省体育局を保健体育局と改名するよう要望する。
- (4) 学校教育法ならびに学校給食法の一部を改正し、栄養教諭制度の確立をはかるよう要望する。
- 4、その他
- (1) 歯半減運動の推進について要望する。
- (2) 文部省で行う学校保健の表彰の對象に、地区の学校保健会を加えるよう要望する。
- (3) 学校給食における調理員の検便の法制化を要望する。

## 藍綬褒章に輝やく

## 本 会 理 事 両 氏

それは皆様方の御協力の賜です。今後は、この表彰におこたえずべ

く、なお一層努力する考えです。と謝辞を述べ表彰式を終った。

菊かおる文化の日、日本学校保健会関係から、朔、向井両理事が受章されたが、学校保健の振興推進の功労者として、当然になされる榮譽であるが、会員と共にこの喜びを分かちたい。

朔 東 民 氏



日本学校保健会理事・日本学校医会副会長・全国学校保健推進協議会副会長。

多年にわたり一意児童生徒の健康の保持増進に尽力、わが国の学校保健のため多大の貢献をされた、その功績により受章せられた。

〔略歴〕明治22年福岡県に生る。長崎医専卒。大正6年以來福岡県筑紫郡春日村春日小学校々医、県立筑紫中央高校々医、福岡県学校医会委員長。

向 井 喜 男 氏



日本学校保健会常務理事・日本学校歯科医会々長・文部省保健体育審議会委員

学校歯科衛生の基礎確立に貢献し多年にわたり専心学校歯科衛生のため活動され、わが国の学校保健の振興のため多大の貢献をされた、その功績により受章せられた。

〔略歴〕明治25年東京に生る。東京歯科医専卒。医博。大正4年より日本歯科医師会専任嘱託として全国を小中・師範学校を巡回学校歯科指導を行う。大正13年学校歯科診療院長、同15年文部省嘱託として欧米の学校歯科衛生を調査。東京府立第一高女学校歯科医、東京女子歯科医学専門学校教授を経て昭和28年本会理事。

衛生無害 純炭酸カルシウム製

品質優良 経済的能率的

# 教学チョーク

日本教学工業株式会社

携帯便利なチョークケース  
経済的能率的に使用出来るチョークホルダー

東京都豊島区池袋1-836 平和堂ビル 電話池袋(97)1689  
札幌南區13 2898 工場 埼玉豊島加町

日本学校保健会推せん

よい子を もっと丈夫に!

体力抵抗力をつくる...ビタミン13種  
骨や歯を丈夫にする...ミネラル12種  
体重をます.....リジン配合

のみよい小粒の錠剤  
お子様用総合ビタミン剤

# ミネビタル小児用

三共株式会社

60錠 (300円) 200錠 (850円)

### 学校保健振興に関する陳情(要望)書

学校保健法制定以来、児童生徒の保健管理、健康増進に多大の進展をみつつあるとき、またまた、世界に類がないといわれるほどの学校安全会法が公布され実施の運びに至りましたことは、国家将来のため、まことに喜びにたえません。学校保健に關係する者としてひとしく感銘を深くしております。

しかしながら現状においては、親心ある法の制定にもかかわらず、これを裏付ける予算の面において極めて乏しいものがあり、児童生徒の保健管理上いちじるしく支障をきたしていることは、まことに遺憾の極みであります。

ついでには、国家財政多端の折柄とはいえ、わが国の興隆は、かつて青少年の健康のいかにある事実をよく認識せられ、この際、数年来の陳情である左記事項について十分なる予算的、行政的措置を講じて、児童生徒の保健管理、健康増進の上に万全を期せられるよう、第十回全国学校保健大会の総意において陳情(請願)いたします。

昭和三十五年十月十六日

第十回全国学校保健大会

記

一、学校保健、学校安全の充実強化のため、医療費、安全会予算等の国庫補助を増額すること。

1、準要保護児童に対する医療補助を要保護児童と同様にすること。

2、要保護、準要保護児童生徒医療費について、国庫補助額の増額

ならびに医療補助の申請手続き等を簡素化すること。

3、日本学校安全会支部関係予算を増額すること。

4、へき地、離島学校保健管理補助金および要保護、準要保護児童の医療費を増額すること。

5、学校環境衛生の維持改善および児童生徒の保健管理に要する費用を国庫補助とし、増額すること。

6、保健室の施設設備に要する経費に対し、国庫補助の制度を設けること。

二、学校保健専門職員の待遇改善と適正配置をすること。

1、学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師の手当を引き上げること。なお来年度の予算に学校薬剤師に対する交付税を必ず積算すること。

2、学校医、学校歯科医ならびに学校薬剤師の待遇改善と、眼科、耳鼻科等の専門校医の設置に關し積極的な施策をすること。

なお、学校薬剤師を必置制とする

こと。

3、養護教諭の定数基準を別枠として養護教諭を確保すること。

4、養護教諭必置の実現を期するため、学校教育法第一〇三条を撤廃するとともに、国立の養成機関を速やかに設置すること。

5、保健主事を定員外として配置するとともに、担当教科時数の軽減を図ること。

6、栄養士を学校給食実施校に必置すること。

三、学校保健活動の円滑な運営を期するため左記法令を改正すること。

1、教員養成課程において学校保健安全を必修にすること。

2、学校環境衛生検査基準を即時制定すること。

3、文部省体育局を保健体育局と改名すること。

4、学校給食における調理員の検便を法制化すること。

四、文部省が行う学校保健表彰の対象に地区の学校保健会を加えること。

五、全国保健大会に対する国庫補助金を増額すること。

以上

### 学校保健大会

#### 学校医懇親会

十月十四日午後五時半、平市東部石炭会館で開催。参会者五十七名。今年には総会を開催せず、福島県石城医師会長内木宗八氏の歓迎の辞があり、直ちに懇親会にうつり、盛會裡に午後七時散会。

### 全国学校歯科医師懇親会

十月十四日平市谷口楼で午後六時より開催、参会者、県内四六名、県外一八名。日本学校歯科医師会の関敏氏、県代表高槻正男氏、地元石城代表萩原義雄氏などの挨拶があり、学校歯科医として学校保健教育の奉仕者として努力しようとして力強く乾杯。なごやかな歓談裡に七時散会。

### 《特別講演》

## 児童生徒の精神衛生について

東大名譽教授 内村祐之氏

大会第二日午後の特別講演は、「児童生徒の精神衛生について」と題し、東大の内村名譽教授の講演があつた。教授は、今年の世界医学界の研究テーマは精神衛生である。精神の健康の保持増進ほど大切なものはない。これは世界平和とも關係が深く、もすすべての人間の精神が真に健康であるならば戦争は起らないだろうと冒頭して、児童生徒の精神診断についての具体的事例を述べ、最後に、世の中には不要な人間は一人も生まれていないのである。しかるに多くの好ましくない子供や大人が生存していることはまことに不幸なことである。精神衛生は医学の分野ではあるが、教育学や心理学、社会学等と關係が深いので、特に教育関係者の協力を得て研究を進めて行きたいと結ばれ、聴衆に多大の感銘を与えた。

### 鳥山数衛氏急逝

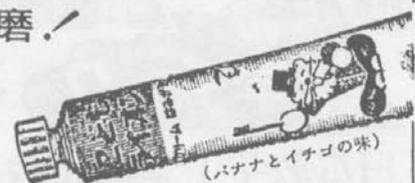
前日本学校医会々長鳥山数衛氏は去る十一月六日急逝された。氏は日本学校医会々長を五年間勤められ、日本学校保健会理事として後半生を学校保健に尽され、その功績は大きなものがあつた。ここに謹んで哀悼のまことを捧げる。



お子さまが喜ぶおいしい歯磨!

クリームはみがき

# こどもライオン



(バナナとイチゴの味)

歯を強くするふっ素が入っています 30円

# 大会決議事項に関する要望書

第十回全国学校保健大会において  
 全国より二五〇〇有余の関係者参会  
 のもとに決議された左記事項につい  
 て、早急に措置せられるよう、関係  
 当局に強く要望いたします。

昭和三十五年十月十六日

## 第十回全国学校保健大会

一、学校保健法の一部を左記のよう  
 に改正するとともに、国庫補助を増  
 額すること。

- 1、義務教育学校の校長ならびに教  
 員の結核健康診断を一年に二回以  
 上実施するよう改正すること。な  
 おこれに事務職員を加えること。
- 2、児童生徒の結核検診を定期以  
 外に、少なくとももう一回ふやす  
 よう措置すること。
- 3、保健法第十九条を死法としな  
 いために、第六条、第七条、第十  
 一条を活用するための国庫補助の  
 早急な実現をはかること。
- 4、学校保健法施行規則の一部を  
 左記のように改正すること。
- イ、第一条第六項に遠視を含め  
 ること。
- ロ、第五条第五項の検査法にセ  
 ロテープ法を加えること。
- ハ、第七条第五項に乳歯の抜歯  
 を加えること。
- ニ、第七条第六項に蟻虫を入れ  
 ること。

二、日本学校安全会法の一部を左記  
 のように改正するとともに、国庫補  
 助を増額すること。

- 1、学校安全会加入掛金を軽減す  
 ること。
- 2、高校生の通学途上、特殊学級

の宿舍内登下校の際も給嚙の対象  
 とすること。

- 3、安全普及についての施策を推  
 進すること。
- 三、学校保健における精神衛生分野  
 の開拓に強力な施策をすること。
- 1、学校保健の分野に精神衛生を  
 含め、明記すること。
- 2、精神衛生に関する講習会を開  
 催すること。
- 3、カウンセラーの配置を法制化  
 すること。

四、特殊児童生徒教育を重視し、物  
 心両面からの強力な援助を要望する

- 1、特殊児童生徒教育の必要性を  
 広く一般社会人に啓蒙し、正しい  
 理解と協力が得られるよう配慮す  
 ること。
- 2、特殊学校、特殊学級に対する  
 施設設備の補助を増額すること。
- 3、特殊学校の寄宿舎に保健婦を  
 配置すること。
- 五、学校給食法の一部を左記のよう  
 に改正するとともに、国庫補助の増  
 額をすること。

1、学校給食法の中に学校給食の  
 義務づけと、中学校における学校  
 給食の普及実施を要望すること。

- 2、学校給食の施設、設備の補助  
 基準の枠を拡大するとともに、実  
 施校における施設設備の改善にも  
 国庫補助をすること。
- 3、準要保護児童、生徒の給食費  
 補助率を増大すること。
- 4、小麦粉中心の給食からぬけ出  
 た進歩的な学校給食となるよう指  
 導すること。

5、栄養調理職員に対する国庫補  
 助をふやすとともに、人員の増加  
 をはかること。

六、結核患者にもカリエス同様の医  
 療費を給付すること。

- 七、義務教育上における結核定期診  
 断の準備を引き上げること。
- 八、騒音防止条令の拡大適用をはか  
 り、学校保健環境衛生の向上に役立  
 てるよう、関係当局(通産省、厚生  
 省)に要望する。
- 九、学校保健施設、設備設置基準に  
 学校プールを入れること。
- 一〇、学校医、学校歯科医、学校薬  
 劑師の学校保健についての研修会を  
 開催すること。

一一、う歯半減運動を推進すること  
 (注) 国民病といわれる「う歯」を  
 半減させ撲滅させることは可能と  
 考えられる。熱意ある地域の人々  
 の運動がこのことを実証してい  
 る。国をあげてこの運動を推進し  
 たい。

一二、学校医等の手当が七千円以下  
 の市町村にあつては、早急に七千円  
 まで引上げること。

(註) 学校医等に対する地方交付税  
 の積算基準は七千円となつてい  
 る。したがって現行において七千  
 円以下であることは不可解である

次期大会に対する要望  
 次期大会に対する要望は次の通  
 りである。

- 1、来年度の大会にはPTAの分  
 科会を設けてほしい。
- 2、特殊児童生徒教育研究の分科  
 会では、小分科会を盲、聾、身体  
 不自由児、精薄児等にわけてほし  
 い。

## 学校保健講習会

### (学校医) 講義題目要項

文部省、日本学校保健会共催の学  
 校医講習会は去る十二月九、十の両  
 日国立科学博物館講堂で開催され  
 たが講師、講義題目は次の通りである。

- ◇学校保健の今後の課題について  
 文部省体育局長 渋谷学校保健課長
- △要項V学校における保健管理の充  
 実と学校安全の強化に関する保健体  
 育審議会の答申を中心として講述。
- ◇児童生徒の循環器障害の早期発  
 見と早期処置について

東大医学部教授 上田 英雄氏  
 △要項V児童の循環器障害として先  
 天性心疾患と後天性心疾患および血  
 管疾患に分けて、これの早期発見と  
 早期処置について講述。

◇児童生徒に多いウイルス性疾患  
 とその予防について  
 国立予防衛研部長 北岡 正見氏  
 △要項V学童のかかるウイルス性疾  
 患をとりあげ、ワクチンの予防的効  
 果が期待され、また実際に使用され  
 ているインフルエンザ、日本脳炎、  
 小児麻疹等に焦点を合せて講述。

◇日本学校安全会法について  
 文部省体育局長 渋谷学校保健課長  
 △要項V日本学校安全会法のねらい  
 と同法による災害共済給付について  
 略説。

本特集号は、開催地元の学校保  
 健関係各位の格別のお肝煎り  
 で、掲載記事のほとんどはその  
 取材手記により編集したもので  
 各位に謹んで謝意を表します。

よい子のビタミン

総合ビタミン・ミネラル剤

**ポポン-S**

シオノギ

20錠・45錠・100錠、他に液・末あり

新しい虫下し

**ベキモン**

飼虫・蟻虫が  
同時に下りる

4×240入 3,000円 1000入 3,000円

田辺製薬

### 第一分科会

テーマ

学校保健の振興を図るには、どのような施策をしたらよいか。  
(行政・組織活動・PTA活動)

テーマにより行政、組織活動、PTA活動、の三班に分かれて、討議研究された。学校保健法の実施に伴い、学校保健の充実が如何に重要視されてきたかは、参会者三八〇名の多きをみても推しはかれる。

学校保健の振興を図るには、学校保健関係者の全面的協力が必要であり、特に学校医、学校歯科医、学校

### 第二分科会

テーマ

学校環境衛生の整備改善はどのようによいのか。  
(環境整備、環境検査)

「環境整備」と目標を掲げた教育視察校平第一中学校が会場で、恵まれた教育環境と生徒の愛校清掃によつて整頓された環境が参会者の目をひく。

学校環境衛生については、法文化され、着々改善対策は講じられつつあるが、これに関する限度至適等の基準が制定されてないため、近代産業の発展と逆比例的に、学校環境が逐次悪化し、児童の心身に著しい影響を及ぼしつつある、現場の切実なる事例の発表や、好ましくない環境を克服するもろもろの努力についての声をきき会員一致、学校保健環境を保持するための省令制度が要望

### 第三分科会

テーマ

健康診断及び疾病予防はどのようによいのか。(健康診断、健康相談、健康観察、学校病予防対策、学校歯科、学校伝染病)

福島県の伝統ある名門高校に参会者実に約七〇〇名を集めて開かれた。学校保健法の施行にとまない、学校病撲滅対策は一時もゆるがせに

た。学校保健法の施行にとまない、学校病撲滅対策は一時もゆるがせに

### 第四分科会

テーマ

保健教育を効果的にするにはどのようによいのか。  
(小学校、中学校、高等学校)

できないが、学校病一掃のための種々の問題点かについて研究討議がなされた。  
学校病撲滅対策につき現場の切実な問題を取り上げての研究発表が多かつたが、要は学校病の一掃に、医療費の補助が実施はされたが、まだ不満を感じる現状であるとし、特に

この分科会は、学校安全会法の成立によつて保健管理の面が強化された反面、保健教育が弱体化しつつある現状に鑑み、ここに大きく保健教育を打ち出し、これを管理以上に必要であることを認識せしめるためのものである。

参加者は第一班(小学校の保健指導)二六一名、第二班(中学校の保健学習)一〇九名、第三班(高校の保健クラブ活動)六五名という大集会で、金沢大学村上教授の指導助言の下に終始熱心に討議された。

全体会では、協議は行わず、村上教授の講演を傾聴、保健教育の重要を終つた。

### 第五分科会

テーマ

学校安全の具体的対策をどのようによいのか。  
(安全管理、安全教育)

清潔で明るい環境の進歩的學校を目指して過去数年間努力してきた平第二小学校に分科会をもつた。充実した諸施設、児童のきびきびした態度、PTAのあたたかい接待に感銘を深くした。

参会者二六〇名。二班に分かれて児童生徒の安全を推進するため学校

並びに地域社会の学校安全組織はどのようにならなければならないか、日本安全会法実施に当つての諸問題、等について協議され、各地区から具体的に相対突込んだ意見が発表されたが、更に今後に残された問題も多くあつた。特に新潟大学植松教授の不慮の事故原因と疫学的分析と頻回受傷者

## 学童の栄養補給には……

# カワイ肝油ドロップ

(学校用)一粒中ビタミン含量 A 3,000国際単位 1) 300国際単位  
その他、カルシウム含有

河合製薬株式会社 東京都中野区野方町2丁目 電話 申野(381) 443・445番

よ 化 定  
取 乳 皮 膜  
吸 全 皮 安  
消 完 力 効  
化 効 効





の要因について。の指導講演は感銘が深かった。結局、児童生徒の安全を守るには、安全確保の組織を強化し、更に関係諸機関の協力を得て効果的にしなければならぬ、との結果が述べられた。

### 第六分科会

テーマ

児童生徒の精神衛生はどのようにすればよいか。  
(小学校・中学校・高等学校)

この分科会は、現代社会が学校保健における精神衛生面の重要性を特に強化するとともに、今後この方面の研究実践を強く要請している結果、新設されたものである。

参加者は、第一班(小学校部)一四四名、第二班(中学校部)七五名、第三班(高等学校部)四五名で、各班とも熱心にこの問題について討議した。

#### 協議題

(1) 学校に児童相談所を開設し、学  
校医は講習その他の方法によりカウ  
ンセラーの資格が授与されよう要望

論が述べられた。  
日本学校安全会法には諸々の問題点があるが、現実問題によつて、改正等も考えられたいとして、特に本分科会で強く叫ばれた主なる点は次のとおり。

- 高校生生徒の通学途上の災害給付対象について
- 共済掛金は全額公費負担にすること。
- 災害報告の提出書類の簡明化する。

更に分科会が安全管理と安全教育の二班に分かれて研究発表がされた特に安全管理班では、児童の校外での遊びの上からみた安全についての発表、また安全教育班では、潜在危険の理解認識調査結果の問題点とその指導という新開拓分野の発表が注目された。

この件についてはカウンセラ  
ーの資格の問題、制度の問題に未解決な点が多く、今後の研究課題とする事になった。

(2) 文部省では学校における精神衛生管理指導を重視し、具体策として講習会、研究会を毎年開催されるよう要望することになった。

全体会研究発表(教師)

(1) 精神衛生とグループダイナミックスの研究(東京、高城義太郎) (2) 児童生徒の精神衛生(福島、松本久) (3) 田研式精神健康診断検査よりみた運動選手の子の精神健康度(福島、小

#### 野留芳)

野留芳) 班別研究会における発表  
第一班(1)精神健康診断検査を実施して(福島、矢内忠夫) (2) 家庭学校の生活(福島好間三小児童 田辺正勝) 第二班(1)叱られた時の気持ち(福島、常磐市磐崎中三年 男庭幸子) 第三班 (1)私の精神遍歴(福

### 第七分科会

テーマ

特殊児童の保健はどのようにすればよいか。  
(普通学級、特殊学級、養護学級)

テーマを中心として、特殊児童生徒の問題についての論議は、内容の深いものがあつた。ただ、これらの児童生徒に課せられていた問題点が直ちに社会の問題となつて、政治的に解決されなければならない問題が多く、この解決には一層の困難性が考えられるが、現状は割合に心が薄く参加者五十七名は遺憾であつた。

協議題(1)結核児童療養費の給付をカリエス患者のみに限定せず一般結核児にも適用すべきである。(岩手県盛岡市、北田拓郎) (2) 特殊学校に

### 第八分科会

テーマ

学校給食の衛生、栄養管理はどのようにすればよいか。  
(衛生管理・栄養管理)

この分科会は、最近児童生徒の栄養が向上しつつあるも、都市と農村との地域差が甚だしくなつて来ているので、全国的な栄養改善を主眼としたものである。

2、参加者、第一班(衛生管理)七一名、第二班(栄養管理)四六名で他の分科会に比し参加者が少なかつたのは、専門的な分野であるのとま

島平第二高校生、佐藤光良)  
以上の研究発表はきわめて効果的な発表であつたが、特に児童生徒の発表は会員の心を動かし、中学生の発表は青年前期の心理的な動揺を映像して、大きな問題点を投げかけられた感が深かつた。

特殊学級を設置する様にし、国庫補助を要望する。以上を関係当局に要望陳情する事に満場一致議決した。本大会への要望として、社会の一隅にある下積み者の小さな願いも通してほしいこと。一般社会の人に特殊児童を見せ物にしないこと。特殊児童の教育法令の認識を深め関心を高めること等、ともすれば社会から置き去りにされ忘れられがちなこの方面の教育の隘路をあますところなくめぐつて、傾聴に価するものが多かつた。

だこの部門について一般関係者に重要性が痛感されていないためではなからうか。

3、全体会では特に中学生に対する完全給食の実施を強く要望し、実施にあつて、施設設備、栄養士、調理士等すべて予算を必要とするのでその国庫補助の増額と、栄養士の必  
置が要望された。(次頁下段へ)



丈夫に...大きく...

お子様用...総合ビタミン剤

(50錠 300円)

**パンピタンペレ**

3つの特長 ①ドロップのようにしゃぶれます ②吸収が大変よい ③お子様がよろこんでおのみになります

大阪市道修町 武田薬品工業株式会社 (東京 札幌・福岡)



### 全国学校薬剤師大会

十月十四日午前十時、約三百名の会員参加、平第一小学校講堂で開会。警視庁薬剤師会長阿部正男氏司会により、大会準備委員長阿部康雄氏の開会の辞につづき、福島県薬剤師協会会長岡崎主計氏、日本学校薬剤師協会長可児重一氏、広島県薬剤師協会会長後藤吟蔵氏、青森同代理辻礼司氏、衆議院議員木村守江氏、福島県知事佐藤善一郎氏(代理)、平市長諸橋久太郎氏、福島学校保健協会会長中尾秀雄氏の挨拶、祝辞の後、会務報告。次いで、大村行一(神奈川)、田部井誠一(埼玉)、長谷川清八(愛知)、大渡光雄(佐賀)、見田癸巳郎(大阪)の五氏に、日本学校薬剤師会賞の授与があつた。昼食時には、平一小児童の舞踊、神奈川教委、学校薬剤師会共作の映画「私たちのグループ」ダイアジノン社作「ゴキブリの生態」日本学校薬剤師会作「プールの衛生管理」を上映、午後一時再開。後藤(広島)、岡崎(福島)、辻(青森)の三氏を議長として協議に入る。

学校薬剤師設置促進、待遇改善、学校保健委員会への参加、環境衛生検査の法定強制力のある基準の制定、技術手教科基準等二十数項目に亘る協議がなされた後、東京大学薬学部助教授奥井誠一氏の「米国の公衆衛生生について」の特別講演あり。

大会決議  
「明年四月一日学校保健法に従い、大学を除くすべての学校に学校薬剤師を必置するよう第十回全国学校保健大会を通じて当局へ要望する」  
福島県薬剤師会副会長野崎善雄氏

の閉会の辞があつて五時すぎ散会した。

### 全国学校保健大会 保健主事部会

十月十四日午後二時、平市公民館会議室で評議員会を開き、総会に提案すべき事項について審議し、午後三時半総会を開催した。長倉会長の挨拶に次いで地元佐藤光教育長から歓迎の挨拶があつて、茨城の細谷氏を議長として協議に入り、

(1)昭和三十四年度の事業及び決算の報告  
(2)昭和三十五年度の事業計画と予算審議  
(3)役員改選  
(4)保健主事に伴う諸問題  
(5)学校安全会法に関する諸問題

について討議した。(1)については、安全会についての国会要請、保健主事の任命状況の不满、保健主事講習会の開催の要請等の報告があり、(2)では保健主事任命権の促進、プロック保健会の結成、会報の発行、会費徴収法についての要望があつた。役員は会長以下全員留任、幹事は五大都市より選出することを決定。次いで協議は一括審議され、奈良県代表から、学校安全会の医療給付に関する件、教員養成大学に保健主事の専科設置、保健主事の専任制などについての要望があり、保健主事の専任制以外の事項については後日の部会に協議することとした。大阪市代表より、保健主事の任務遂行のため年度始めにぜひ保健主事の全国大会を開催せられたいとの要望あり、これ

### 日本学校保健会 養護教員部総会

十月十四日午後四時半すぎから、五〇〇名の会員が平市第三小学校で日本学校保健会、日本学校保健会養護教員部会、福島県学校保健協会、同養護教員部会の共催で開催せられた。

開催県の養護教員部長太田ハル氏の挨拶で開会、同県教育長佐藤光氏同教育委員太田緑子氏、平市教育長長谷川政氏の祝辞あり。

平三小矢吹トメ氏、八戸市八戸高校の大石喜穂子氏を議長に選出して議事に入り、

(1) 昭和三十四年度決算承認。  
(2) 昭和三十五年度の事業計画と予算審議。  
(3) 協議題として四項目の提案理由説明あり、協議のうえ次の通り議決した。

(イ) 養護教諭の国立養成機関を各都道府県に必置すること。  
(ロ) 学校教育法百三条を撤廃し、一校一名の養護教諭の必置。  
(ハ) 学校保健法の完全施行に伴う国庫補助の増額を要望する。  
(ニ) 学校保健法に基づく健康診断の成果をあげるため専門医の設置を要望する。

(4) 役員改選。会計係を新たに置く以上を満場一致可決し、参議院文教委員千葉千代世氏の講演があり、七時半閉会。

を了承して会議を終つた。なお、この会の終了後、別席で懇親会が開催された。

### 学校保健講習会 (学校薬剤師) 開催予告

文部省、日本学校保健会共催の学校薬剤師講習会は、左記の日程により明春早々開催されることになった

開催日  
一月二四～二五日 東京  
一月二七～二八日 大阪

講習科目  
○学校保健の今後の課題について  
○日本学校安全会法について  
(以上の講師は文部省より)  
△検知器による各種ガス分析について  
△各種の塵埃検査法について  
△細菌検査の実際について  
△各種環境衛生検査器具の解説と実習

(以上の講師は目下交渉中)

◇以上の講習のほか、当日は特に学校薬剤師の全体協議会を開催し、明年四月一日よりの学校薬剤師必置期成ならびに学校薬剤師の職務の充実強化につき協議する予定となつてい

(前頁下段より)  
4、班別研究会、第一班では会場校である平一小の生徒の発表などから給食施設の見学等により、関係者の健康診断、材料の入手状況、給食施設、通風換気、パンの焼き具合の検査等、細目にわたつて専門的研究討議がなされ、第二班では食品構成の献立、食品購入、更に食品の化学分析、また地域による栄養摂取の状況等を中心として研究され、専門的な分野にまで深く立入つての有意義な会であつた。



**ニチバンの 創 高 絆**

東京 大阪  
日神薬品工業株式会社



総合ビタミンの  
**集団服用には**  
**ビタベビー**

学童にのみ易い  
小粒で甘い総合ビタミン

各地で大変御愛用をいただき欠陥率  
減少等の成績をあげています

100錠 350円 300錠 870円 徳用 1000錠

第一製薬  
東京日本橋